

# dSEC-7

AAV 凝集体の分析用に設計された  
サイズ排除カラム



頑強で信頼性の高い凝集体分析を実現:

- 700 Å の細孔径を用いたモノマーと凝集体のベースライン分離
- 従来の SEC カラムと比較してサンプル消費量を最大 90 % 削減
- 従来の SEC カラムと比較してメソッド時間を最大 50 % 削減



取扱販売店

**SEIKO**  
正晃株式会社

# お客様の声に 耳を傾ける

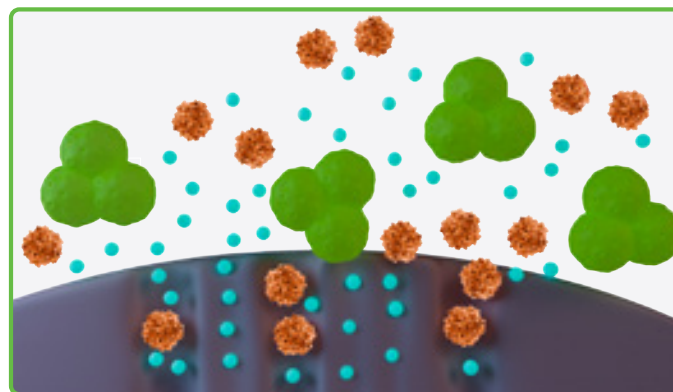
お客様からのさまざまな反響に応じて、私たちは LC ベースの AAV 分析に関連する従来の課題に取り組む決意を新たにしました。目標は明確でした。すなわち、クロマトグラフィーの完全性やデータの質を損なうことなく、信頼性の高い結果を早いペースで提供することです。

## お客様からのご要望例:

- より幅広く適用可能な細孔径とカラム寸法
- 効率性、頑強性、特異性、再現性の向上
- メソッド移管の簡素化
- 感度を犠牲にすることなくサンプル消費量を削減すること

特徴	メリット
700 Å の細孔径	AAV やその他の高分子用に細孔径を最適化しました
3 μm の粒子径	HPLC と UHPLC の両プラットフォーム間の互換性の向上に加え、効率性も向上しました
2.1/4.6 mm カラム直径	7.8 mm のカラムと比較してサンプル消費量を削減しました

Biozen dSEC-7 カラムには、シリカ表面の相互作用を確実に軽減する独自の親水性ジオール基が修飾された大細孔シリカが充填されています。

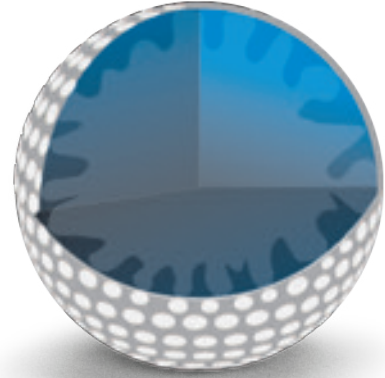


# 凝集体の分析用に開発された 新たなサイズ排除 クロマトグラフィー (SEC) カラム

分析超遠心法 (AUC) などの従来の凝集体分析法と比較して比類のない性能。

Biozen dSEC-7 は以下を提供します。

- 700 Å の細孔径を用いたモノマーと凝集体のベースライン分離
- 最適化されたカラムの内径 (4.6 mm と 2.1 mm) と長さを用いた、より少ないサンプル容積消費量と実行時間の短縮
- 独自の親水性ジオールタイプの表面化学を用いた、不要な表面相互作用の軽減



## サンプルの消費量

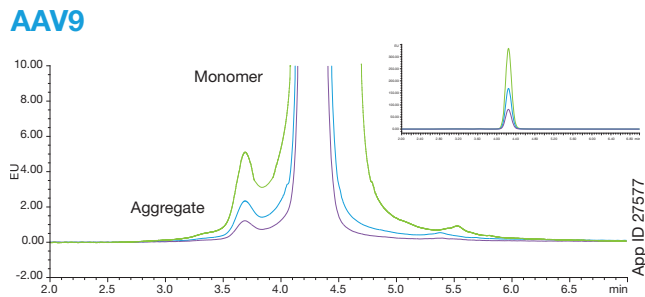
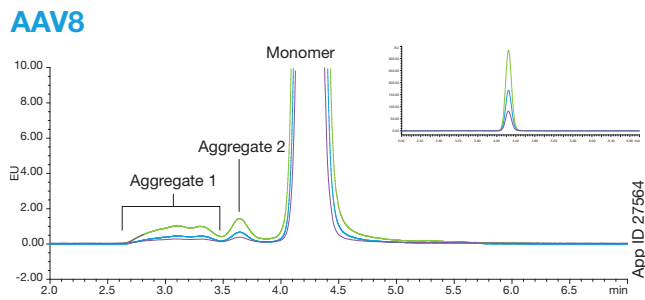
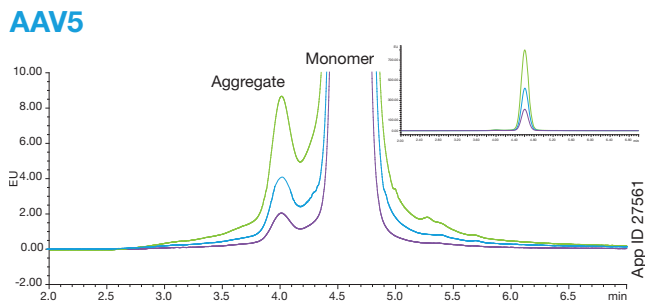
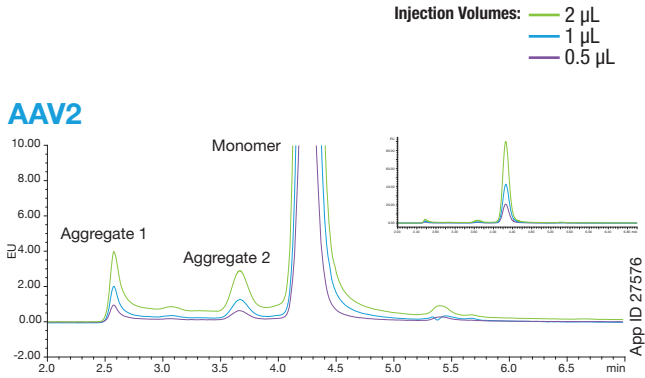
カラムの長さを短くして内径を狭くすることで、高額なサンプルを必要としない、より高速のメソッドを実現します。

	dSEC-7	従来の SEC	AUC
サンプルの消費量 (μL)	2	20	400
実行時間 (分)	7	14	90
モノマーと凝集体のベースライン分離	✓	✗	✓

Biozen dSEC-7 は、高分子分析に対する従来の SEC カラムの限界に革新的に取り組んだ画期的なカラムです。AAV に関連する分析上の課題を克服するために尽力する研究開発科学者の専門チームによって開発されました。Biozen dSEC-7 は、最適化された細孔径とカラム寸法、強化された粒子の化学的性質を利用して最高の分離能を実現します。この堅牢なカラムは、データの質を損なうことなく迅速な結果を保証し、重大な決定を行う科学者に高い信頼性を提供します。

# 負荷量を最適化する

従来の SEC 分析では、低濃度のモノマーおよびより高次の凝集体を正確に定量化するために、大きなサンプル負荷を必要とされていました。Biozen dSEC-7 はカラムの寸法を最適化し、低サンプル負荷で分離能と再現性を向上させ、サンプル消費量を削減しました。



## LC Conditions

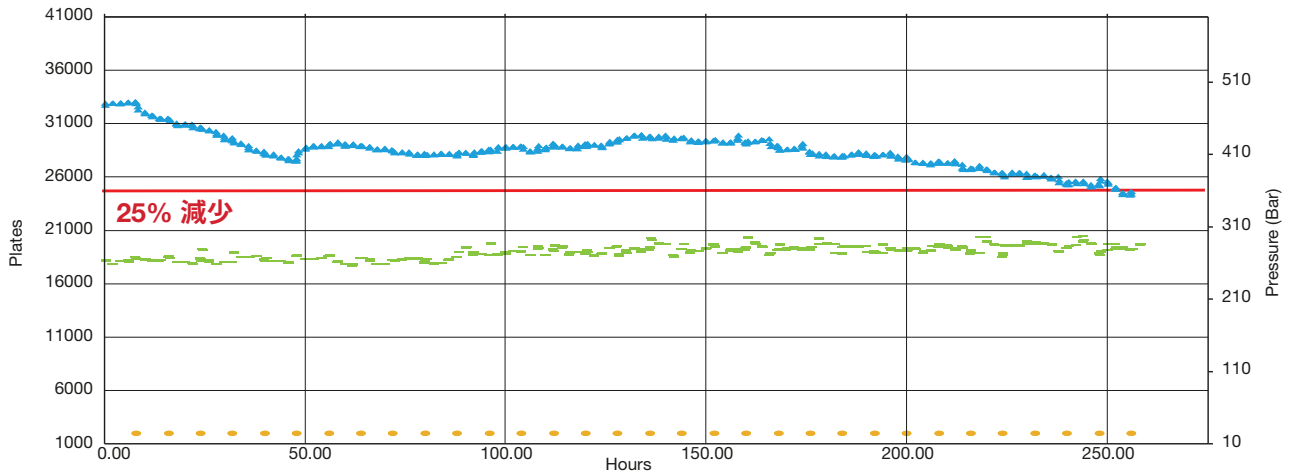
**Column:** Biozen 3  $\mu$ m dSEC-7  
**Dimension:** 150 x 4.6 mm  
**Part No.:** 00F-4789-E0  
**Mobile Phase:** 20 mM Sodium Phosphate, pH 6.6 + 350 mM Potassium Chloride  
**Flow Rate:** 350  $\mu$ L/min (Isocratic)  
**Temperature:** 25°C  
**Injection:** 0.5  $\mu$ L, 1, and 2  $\mu$ L  
**Instrument:** Waters® ACQUITY® H-Class  
**Detection:** FLR - Ex 280 nm, Em 350 nm  
 Sampling Rate: 40 Hz  
**Sample:** 1. AAV2-CAG-GFP, 2E13 vg/mL  
 2. AAV5-CMV-GFP, 2E13 vg/mL  
 3. AAV8-CMV-GFP, 2E13 vg/mL  
 4. AAV9-CMV-GFP, 2E13 vg/mL

血清型	注入量 ( $\mu$ L)	ピーク	面積 (%)	分離能
AAV2	0.5	Aggregate 1	3.19	2.20
		Aggregate 2	2.65	
		Monomer	94.05	
	1	Aggregate 1	3.12	2.20
		Aggregate 2	2.46	
		Monomer	94.42	
2	Aggregate 1	2.89	2.20	
	Aggregate 2	2.46		
	Monomer	94.05		
AAV5	0.5	Aggregate 1	3.19	2.20
		Monomer	94.05	
	1	Aggregate 1	3.12	2.20
		Monomer	94.42	
	0.5	Aggregate 1	2.89	2.20
		Monomer	94.05	
AAV8	0.5	Aggregate 1	1.10	2.40
		Aggregate 2	0.50	
		Monomer	98.40	
	1	Aggregate 1	1.10	2.00
		Aggregate 2	0.50	
		Monomer	98.40	
AAV9	0.5	Aggregate 1	1.14	2.20
		Aggregate 2	0.50	
	2	Aggregate 1	1.14	2.20
		Monomer	98.39	
	0.5	Aggregate 1	3.19	2.20
		Monomer	98.48	
Aggregate 1		1.47		
Monomer		94.42		
2	Aggregate 1	1.59	2.00	
	Monomer	98.51		

# カラムの寿命を延ばす

細孔径の大きい SEC カラムは、機械的強度が低下するためカラムの寿命が短くなる問題が発生します。当社の特許を取得した細孔を制御する親水性表面粒子技術を使用することで、機械的安定性が確保され、あらゆる疎水性相互作用が軽減されます。これにより、カラムの寿命と性能が改善します。

## 250 時間を超えるカラムの安定性

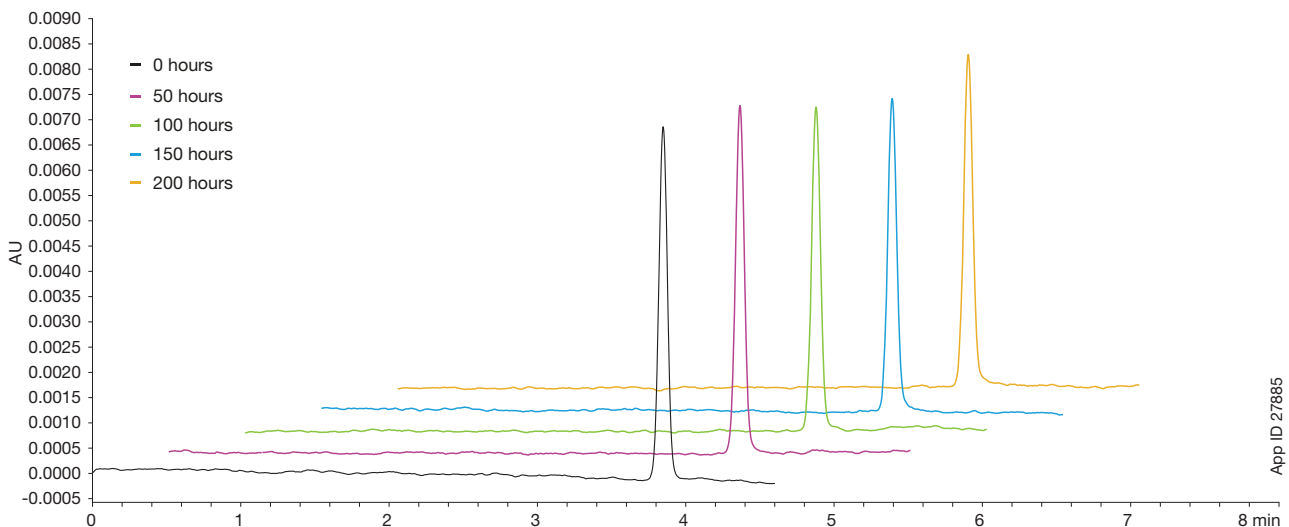


### LC Conditions

**Column:** Biozen 3  $\mu\text{m}$  dSEC-7  
**Dimension:** 150 x 4.6 mm  
**Part No.:** 00F-4789-E0  
**Mobile Phase:** A: 100 mM Sodium Phosphate + 250 mM Sodium Chloride, pH 6.8 + 0.025% Sodium Azide  
 B: Isopropanol  
 A / B (51:49, v/v)  
**Flow Rate:** 500  $\mu\text{L}/\text{min}$   
**Temperature:** 25°C  
**Injection:** 0.7  $\mu\text{L}$   
**Instrument:** Waters® ACQUITY® H-Class Bio  
**Detection:** UV @ 280 nm  
**Detector:** Waters ACQUITY H-Class PDA FLR Detector  
**Sample:** Uridine, 0.05 mg/mL

▲ USP Plate Count  
 ● Stop Flow for 8 Hours  
 ■ Final Pressure (Bar)

## 0、50、100、150、200 時間の実行時間でのクロマトグラムを重ねて表示



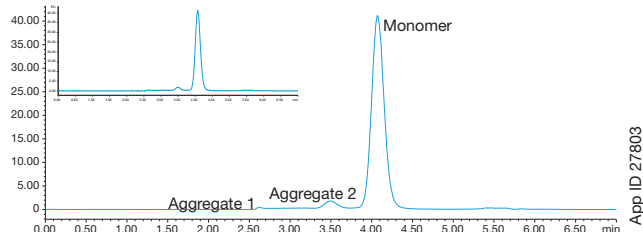
App ID 27865

# バッチ間の再現性

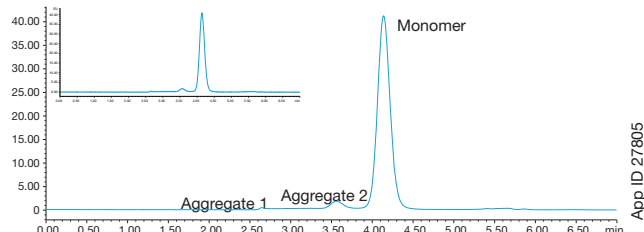
バッチ間の再現性は、バイオ医薬品の開発と製品化においてリスクを軽減するために極めて重要です。カラム間の一貫性によって製品品質を守り、製品のライフサイクルを通じてデータ品質に対する高い信頼性が保証されます。

## 4種類のカラムバッチ間の AAV2 凝集体の再現性

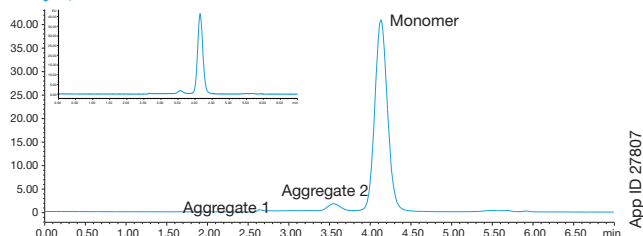
### バッチ 1



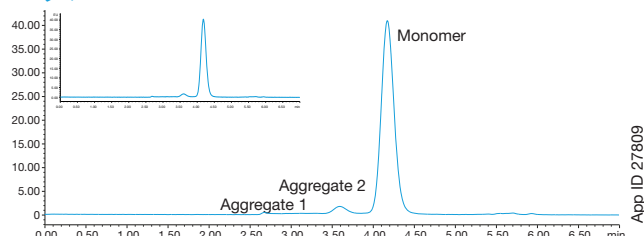
### バッチ 2



### バッチ 3



### バッチ 4



#### LC Conditions

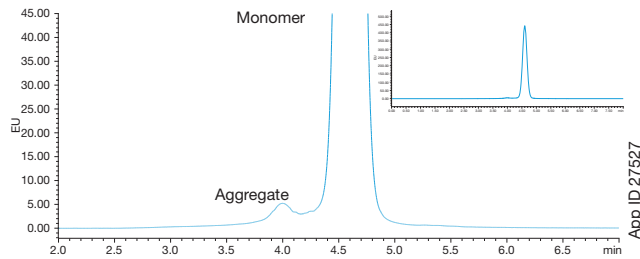
- Column:** Biozen 3  $\mu$ m dSEC-7
- Dimension:** 150 x 4.6 mm
- Part No.:** [00F-4789-E0](#)
- Mobile Phase:** 20 mM Sodium Phosphate, pH 6.6 + 350 mM Potassium Chloride
- Flow Rate:** 350  $\mu$ L/min
- Temperature:** 25°C
- Injection:** 1  $\mu$ L
- Instrument:** Waters® ACQUITY® H-Class Bio
- Detection:** UV @ 280 nm  
FLR – Ex 280 nm, Em 348 nm
- Detector:** Waters ACQUITY H-Class PDA FLR Detector
- Sample:** AAV2-CMV-GFP, 2E13 vg/mL

バッチ	Aggregate 1 面積	Aggregate 2 面積	Monomer 面積	Aggregate 1 面積 (%)	Aggregate 2 面積 (%)	Monomer 面積 (%)	USP 分離度 (HH)
1	27012	160612	4412459	0.60	3.50	95.90	2.07
2	29803	180077	4470739	0.60	3.90	95.50	1.97
3	30729	177282	4459870	0.70	3.80	95.50	2.08
4	25813	173059	4414968	0.60	3.80	95.70	1.98
平均値	28339.25	172757.50	4439509.00	0.60	3.70	95.70	2.03
% RSD	8.15	4.98	0.68	7.50	4.30	0.20	2.87

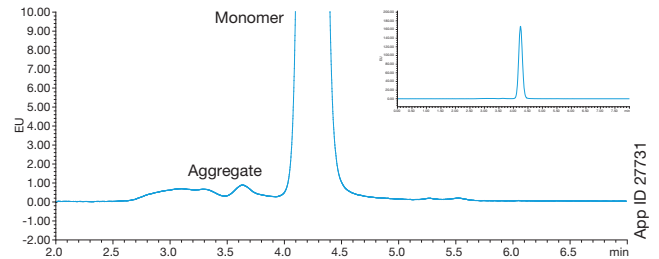
# 移動相の柔軟性

イオン強度または有機組成物を増やすことは、好ましくない二次相互作用を軽減するための一般的な解決策です。ただし、一連の移動相条件を最適化すると、メソッドの開発時間が増え、プロジェクト間で検出器の互換性とメソッドの標準化に制限が生じます。dSEC-7 は移動相の最適化が柔軟であることとシームレスであることを保証し、メソッドの開発時間を短縮するだけでなく、単純な生体内緩衝系の使用も可能にします。

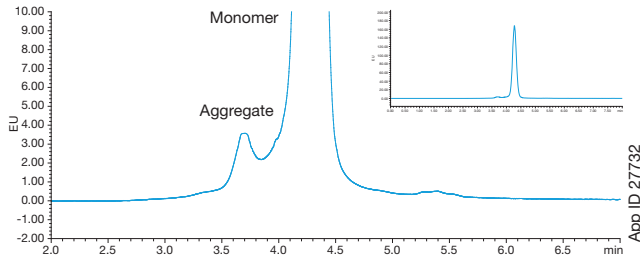
## AAV5



## AAV8



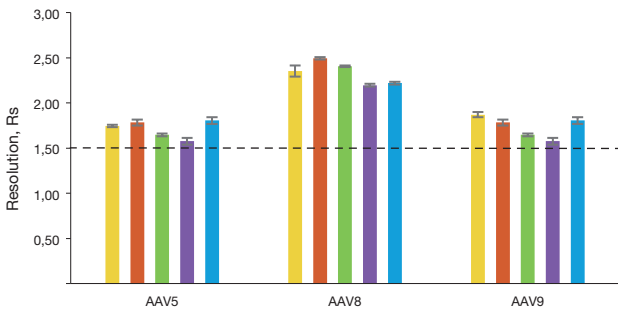
## AAV9



### LC Conditions

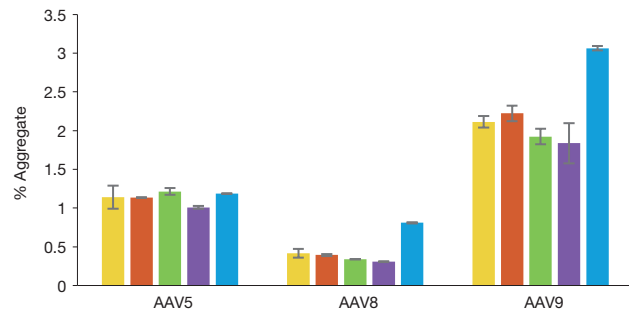
- Column:** Biozen 3  $\mu$ m dSEC-7
- Dimension:** 150 x 4.6 mm
- Part No.:** [00F-4789-E0](#)
- Mobile Phase:** 20 mM Sodium Phosphate, pH 6.6 + 350 mM Potassium Chloride
- Flow Rate:** 350  $\mu$ L/min (Isocratic)
- Temperature:** 25°C
- Injection:** 1  $\mu$ L
- LC System:** Waters® ACQUITY® H-Class
- Detection:** FLR - Ex 280 nm, Em 350 nm  
Sampling Rate: 40 Hz
- Sample:** 1. AAV5 CMV GFP, 2E13 vg/mL (AAV5)  
3. AAV8 CMV GFP, 2E13 vg/mL (AAV8)  
4. AAV9 CMV GFP, 2E13 vg/mL (AAV9)

## さまざまな移動相条件下での AAV の凝集体の分離能



- 20 mM Sodium Phosphate, pH 6.6 + 350 mM Potassium Chloride
- 20 mM Sodium Phosphate, pH 6.6 + 500 mM Potassium Chloride
- DPBS
- DPBS + 10 % Ethanol
- 50 mM Potassium Phosphate Dibasic + 250 mM Potassium Chloride

## さまざまな移動相条件下での AAV の凝集体 (%)

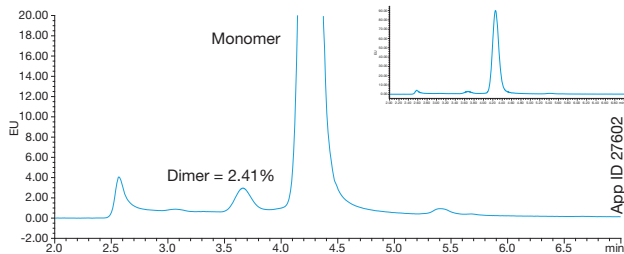


- 20 mM Sodium Phosphate, pH 6.6 + 350 mM Potassium Chloride
- 20 mM Sodium Phosphate, pH 6.6 + 500 mM Potassium Chloride
- DPBS
- DPBS + 10 % Ethanol
- 50 mM Potassium Phosphate Dibasic + 250 mM Potassium Chloride

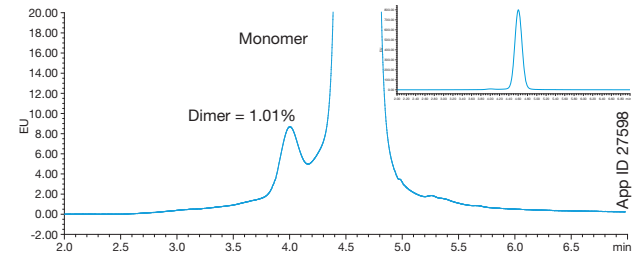
# 血清型の評価

AAV の異なる血清型にはさまざまな屈性と免疫原性プロファイルがあるため、AAV の異なる血清型を評価することは、遺伝子治療の設計と有効性の最適化に不可欠です。期待される治療結果を出すために最も適切な血清型を効果的に選別して評価することで、患者の安全性と医薬品の品質における信頼性が保証されます。

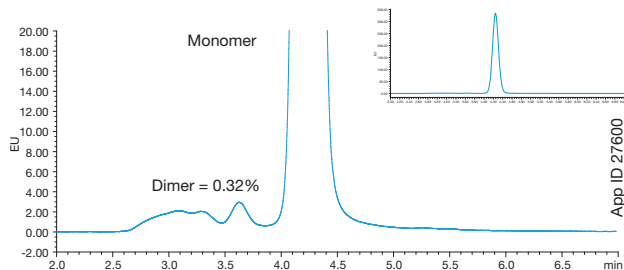
## AAV2



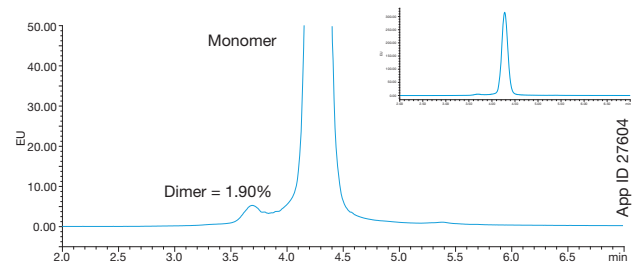
## AAV5



## AAV8



## AAV9



血清型	ピーク	保持時間 (分)	面積 (%)	分離能
AAV2	Monomer	4.26	94.05	2.20
	Dimer	3.68	2.57	
AAV5	Monomer	4.60	99.05	1.60
	Dimer	4.00	0.95	
AAV8	Monomer	4.25	98.39	2.20
	Dimer	3.64	0.50	
AAV9	Monomer	4.28	98.51	2.00
	Dimer	3.67	1.59	

### LC Conditions

**Column:** Biozen 3 μm dSEC-7

**Dimension:** 150 x 4.6 mm

**Part No.:** [00F-4789-E0](#)

**Mobile Phase:** 20 mM Sodium Phosphate, pH 6.6  
+ 350 mM Potassium Chloride

**Flow Rate:** 350 μL/min (Isocratic)

**Temperature:** 25°C

**Injection:** 2 μL

**Instrument:** Waters® ACQUITY® H-Class

**Detection:** FLR - Ex 280 nm, Em 350 nm

Sampling Rate: 40 Hz

**Sample:** 1. AAV2-CAG-GFP, 2E13 vg/mL (AAV2)  
2. AAV5-CMV-GFP, 2E13 vg/mL (AAV5)  
3. AAV8-CMV-GFP, 2E13 vg/mL (AAV8)  
4. AAV9-CMV-GFP, 2E13 vg/mL (AAV9)

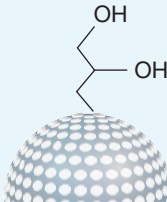
オンラインで多くのアプリケーションを参照し、簡単に注文できます。 ([www.phenomenex.com/dSEC-7](http://www.phenomenex.com/dSEC-7))



# バイオ医薬品の 特性化能力を拡大する

## AAV 凝集体の分析用 Biozen dSEC-7

### 新登場の dSEC-7

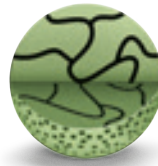


**Biozen dSEC-7**  
3 μm

### 4種類の粒子プラットフォーム



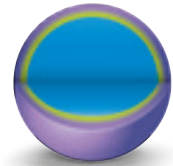
細孔制御  
技術



全多孔性  
(熱処理済み)

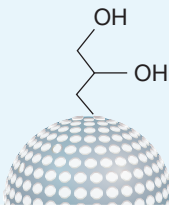


コアシェル  
技術



均一粒径の  
ポリマー系  
ノンポラス

### SEC



**Biozen dSEC-2**  
1.8 μm & 3 μm

モノクローナル抗体の凝集体とフラグメントの分離と定量化に適した不活性高強度の多孔性粒子。



**Biozen SEC-3**  
1.8 μm

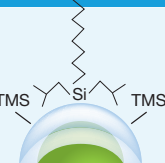
極めて高い不活性度と高理論段数を有する高密度の全多孔性充填剤。10 k~700 kDa の高分子量 (HMW) の分離範囲に最適。

### インタクト



**Biozen WidePore C4**  
2.6 μm

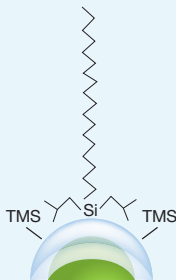
モノクローナル抗体やサブユニット分析を含む高分子バイオ医薬品の分析において、より高い分離能のためのブチル固定相および最適な細孔径分布を有するコアシェル粒子。



**Biozen Intact XB-C8**  
3.6 μm

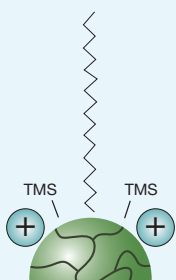
インタクトとサブユニットの素早い生物学的浸透に適した大きな細孔径のコアシェル粒子。C8の固定相が中程度の疎水性相互作用の選択性を提供。

### ペプチド



**Biozen Peptide XB-C18**  
1.7 μm & 2.6 μm

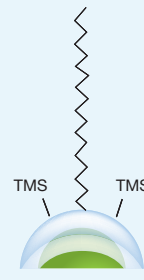
ジソブチル側鎖を有するC18固定相による酸性および塩基性ペプチドの全体的な保持。



**Biozen Peptide PS-C18**  
1.6 μm & 3 μm

正電荷表面リガンドとC18リガンドの組み合わせにより優れた保持を実現。

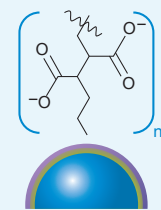
### オリゴヌクレオチド



**Biozen Oligo**  
1.7 μm & 2.6 μm

C18固定相と結合した有機シリカコアシェル粒子は、高pHと低pHでの堅牢性に加え、オリゴのわずかな違いにも高選択性を発揮。

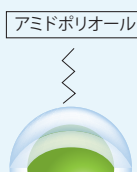
### イオン交換



**Biozen WCX**  
6 μm

タンパク質を包み込み、酸性および塩基性の変異体(バリエーション)から分離するために、線状ポリカルボキシレート鎖と結合したモノサイズ粒子。

### Glycan



**Biozen Glycan**  
2.6 μm

放出グリカンに対して、高理論段数と選択性の最適な組み合わせを提供。

# 全バイオリンナップの一部

固定相	説明	細孔径 (Å)	表面積 (m <sup>2</sup> /g)	有効炭素含有率 (%)	使用 pH 範囲	出荷溶媒	最大圧力 (psi/bar)	温度 (°C)	分析モード
Biozen 1.7 μm Oligo	粒子は C18 固定相と結合した有機シリカコアシェルです。	100	200	11	1-12	Acetonitrile / Water (60:40, v/v)	15,000/1050	60	RP
Biozen 2.6 μm Oligo	粒子は C18 固定相と結合した有機シリカコアシェルです。	100	200	11	1-12	Acetonitrile / Water (60:40, v/v)	8,700/600	60	RP
Biozen 1.6 μm Peptide PS-C18	正電荷表面リガンドと C18 リガンドの組み合わせにより優れた保持を実現、塩基イオンに反発する正電荷弱塩基を含有し、UHPLC での使用に適しています。	100	260	9	1.5-8.5 ***	Acetonitrile / Water (65:35, v/v)	15,000/1030	90*	RP
Biozen 3 μm Peptide PS-C18	正電荷表面リガンドと C18 リガンドの組み合わせにより優れた保持を実現、塩基イオンに反発する正電荷弱塩基を含有し、UHPLC での使用に適しています。	100	260	9	1.5-8.5 ***	Acetonitrile / Water (65:35, v/v)	5,000/340	90*	RP
Biozen 1.7 μm Peptide XB-C18	ジソブチル基の側鎖を結合した C18 固定相により、酸性と塩基性のペプチドを総合的に保持します。UHPLC での使用に適しています。	100	200	10	1.5-9 **	Acetonitrile/Water (65:35, v/v)	15,000/1050	90*	RP
Biozen 2.6 μm Peptide XB-C18	ジソブチル基の側鎖を結合した C18 固定相により、酸性と塩基性のペプチドを総合的に保持します。HPLC と UHPLC での使用に適しています。	100	200	10	1.5-9 **	Acetonitrile/Water (65:35, v/v)	8,700/600	90*	RP
Biozen 3.6 μm Intact XB-C8	インタクトの速やかな生物学的浸透に適した大きな細孔径のコアシェル粒子。C8 の固定相が中程度の疎水性相互作用の選択性を提供。	200	20	-	1.5-9**	Acetonitrile/Water (65:35, v/v)	8,700/600	90*	RP
Biozen 2.6 μm WidePore C4	モノクローナル抗体やサブユニット分析を含む高分子バイオ医薬品の分析において、より高い分離能のためのフタル固定相および最適なワイドポアサイズ分布を有するコアシェル粒子。	400	25	-	1.5-9**	Acetonitrile/Water (65:35, v/v)	12500	90*	RP
Biozen 2.6 μm Glycan	放出グリカンに対して、高理論段数と選択性の最適な組み合わせを提供。HPLC と UHPLC に適しています。	100	200	-	2-7.5	Acetonitrile/0.1 M Ammonium Formate, pH 3.2 (90:10)	8,700/600	60	HILIC
Biozen 3 μm dSEC-7	AAV, IgM, その他の大きなバイオ医薬品の凝集体とフラグメント解析の分離と定量化に適した不活性高強度の多孔性粒子。	700	-	-	2.5-7.5	0.1 M Sodium Phosphate, pH 6.8 w/ 0.025 % NaN3	6500/450	50	SEC
Biozen 1.8 μm SEC-3	極めて高い不活性度と高理論段数を有する高密度の全多孔性充填剤。10 ~ 700 kDa の高分子量 (HMW) の分離範囲に最適。	300	-	-	1.5-8.5	0.1 M Phosphate Buffer, pH 6.8 w/ 0.025 % NaN3	7000/480	50	SEC/GFC
Biozen 1.8 μm dSEC-2	モノクローナル抗体、バイオシミラー、バイオ医薬品の凝集体とフラグメント解析の分離と定量化に適した不活性高強度の多孔性粒子。	200	-	-	2.5-7.5	0.1 M Sodium Phosphate, pH 6.8 w/ 0.025 % NaN3	8000/550	50	SEC/GFC
Biozen 3 μm dSEC-2	モノクローナル抗体、バイオシミラー、バイオ医薬品の凝集体とフラグメント解析の分離と定量化に適した不活性高強度の多孔性粒子。	200	-	-	2.5-7.5	0.1 M Sodium Phosphate, pH 6.8 w/ 0.025 % NaN3	4000/275	50	SEC/GFC
Biozen 6 μm WCX	タンパク質の酸性 / 塩基性変異体の分離のための親水性グラフトと、カルボキシレートポリマー鎖を有する単分散の無孔 PS-DVB 粒子。	-	-	-	2-12	20 mM Sodium Phosphate + 150 mM NaCl 4 mM NaN3, pH 6.5	6000	60	IEX

\* 温度制限は、メソッド実行パラメーターによって決まります。これらの Biozen LC カラムの推奨最高温度は 90°C です。ただし、温度制限は実行パラメーターによって決まります。pH 8 を超えた高温での分析は、カラムの寿命を低下させます。Biozen カラムを最高温度制限値で連続使用すると、カラムの寿命が低下する可能性があります。

\*\* グラジエント条件下での pH 範囲は 1.5 ~ 9 です。イソクラティック条件の場合は 1.5 ~ 10 です。

\*\*\* グラジエント条件下での pH 範囲は 1.5 ~ 8.5 です。イソクラティック条件の場合は 1.5 ~ 10 です。

## クロマトグラフィーのサービスとサポート

専門知識とサポートでバイオ医薬品への行程を短縮します。当社のテクニカルサポートチームは、新しいアプリケーションのサポートからプロトコルの最適化、さらにはトラブルシューティングまで、様々なアプリケーションや技術に関する科学的な質問に対応します。



- クロマトグラフィーに関する質問
- メソッドの最適化
- 製品推奨
- 見積提供により簡単に購入

## Biozen™ 製品 – 生体適合性ハードウェアを搭載

新登場

Biozen カラム (mm)	Biozen カラム (mm)						ガードカラム		
	50 x 2.1	150 x 2.1	150 x 4.6	300 x 4.6	150 x 7.8	300 x 7.8	30 x 2.1	30 x 4.6	40 x 7.8
Biozen 3 μm dSEC-7	—	<a href="#">00F-4789-AN</a>	<a href="#">00F-4789-E0</a>	<a href="#">00H-4789-E0</a>	—	—	<a href="#">03A-4789-AN</a>	<a href="#">03A-4789-E0</a>	—
Biozen 1.8 μm dSEC-2	<a href="#">00B-4787-AN</a>	<a href="#">00F-4787-AN</a>	<a href="#">00F-4787-E0</a>	<a href="#">00H-4787-E0</a>	—	—	—	<a href="#">03A-4788-E0</a>	—
Biozen 3 μm dSEC-2	—	—	<a href="#">00F-4788-E0</a>	<a href="#">00H-4788-E0</a>	<a href="#">00F-4788-K0</a>	<a href="#">00H-4788-K0</a>	—	<a href="#">03A-4788-E0</a>	<a href="#">03Q-4788-K0</a>

Biozen カラム (mm)	Biozen カラム (mm)										生体適合性ガードカートリッジ		
	50 x 2.1	100 x 2.1	150 x 2.1	250 x 2.1	50 x 4.6	100 x 4.6	150 x 4.6	250 x 4.6	300 x 4.6	内径 2.1 mm 用	内径 4.6 mm 用	ホルダー	
										3/pk	3/pk	1 個	
Biozen 2.6 μm Glycan	<a href="#">00B-4773-AN</a>	<a href="#">00D-4773-AN</a>	<a href="#">00F-4773-AN</a>	—	—	—	—	—	—	<a href="#">AJ0-9800</a>	—	<a href="#">AJ0-9000</a>	
Biozen 1.6 μm Peptide PS-C18	<a href="#">00B-4770-AN</a>	<a href="#">00D-4770-AN</a>	<a href="#">00F-4770-AN</a>	—	—	—	—	—	—	<a href="#">AJ0-9803</a>	—	<a href="#">AJ0-9000</a>	
Biozen 3 μm Peptide PS-C18	<a href="#">00B-4771-AN</a>	—	<a href="#">00F-4771-AN</a>	—	<a href="#">00B-4771-E0</a>	—	<a href="#">00F-4771-E0</a>	—	—	<a href="#">AJ0-7605*</a>	<a href="#">AJ0-7606*</a>	<a href="#">KJ0-4282</a>	
Biozen 1.7 μm Peptide XB-C18	<a href="#">00B-4774-AN</a>	<a href="#">00D-4774-AN</a>	<a href="#">00F-4774-AN</a>	—	—	—	—	—	—	<a href="#">AJ0-9806</a>	—	<a href="#">AJ0-9000</a>	
Biozen 2.6 μm Peptide XB-C18	<a href="#">00B-4768-AN</a>	<a href="#">00D-4768-AN</a>	<a href="#">00F-4768-AN</a>	<a href="#">00G-4768-AN</a>	<a href="#">00B-4768-E0</a>	—	<a href="#">00F-4768-E0</a>	—	—	<a href="#">AJ0-9806</a>	<a href="#">AJ0-9808</a>	<a href="#">AJ0-9000</a>	
Biozen 2.6 μm WidePore C4	<a href="#">00B-4786-AN</a>	<a href="#">00D-4786-AN</a>	<a href="#">00F-4786-AN</a>	—	<a href="#">00B-4786-E0</a>	<a href="#">00D-4786-E0</a>	<a href="#">00F-4786-E0</a>	<a href="#">00G-4786-E0</a>	—	<a href="#">AJ0-9816</a>	<a href="#">AJ0-9818</a>	<a href="#">AJ0-9000</a>	
Biozen 3.6 μm Intact XB-C8	<a href="#">00B-4766-AN</a>	<a href="#">00D-4766-AN</a>	<a href="#">00F-4766-AN</a>	—	<a href="#">00B-4766-E0</a>	—	<a href="#">00F-4766-E0</a>	—	—	<a href="#">AJ0-9812</a>	<a href="#">AJ0-9814</a>	<a href="#">AJ0-9000</a>	
Biozen 6 μm WCX	<a href="#">00B-4777-AN</a>	<a href="#">00D-4777-AN</a>	<a href="#">00F-4777-AN</a>	<a href="#">00G-4777-AN</a>	<a href="#">00B-4777-E0</a>	<a href="#">00D-4777-E0</a>	<a href="#">00F-4777-E0</a>	<a href="#">00G-4777-E0</a>	—	<a href="#">AJ0-9400*</a>	<a href="#">AJ0-9401*</a>	<a href="#">KJ0-4282</a>	
Biozen 1.7 μm Oligo	<a href="#">00B-4791-AN</a>	<a href="#">00D-4791-AN</a>	<a href="#">00F-4791-AN</a>	—	—	—	—	—	—	<a href="#">AJ0-9820</a>	<a href="#">AJ0-9822</a>	<a href="#">AJ0-9000</a>	
Biozen 2.6 μm Oligo	<a href="#">00B-4790-AN</a>	<a href="#">00D-4790-AN</a>	<a href="#">00F-4790-AN</a>	—	<a href="#">00B-4790-E0</a>	<a href="#">00D-4790-E0</a>	<a href="#">00F-4790-E0</a>	—	—	<a href="#">AJ0-9820</a>	<a href="#">AJ0-9822</a>	<a href="#">AJ0-9000</a>	
Biozen 1.8 μm SEC-3	<a href="#">00B-4772-AN</a>	—	—	—	—	<a href="#">00D-4772-E0</a>	<a href="#">00F-4772-E0</a>	—	<a href="#">00H-4772-E0</a>	—	<a href="#">AJ0-9851</a>	<a href="#">AJ0-9000</a>	

\*10/pk

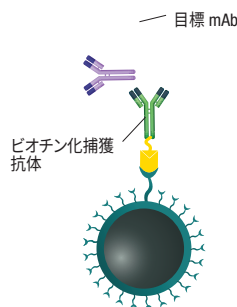
## サンプル前処理

Biozen 固相抽出	フォーマット	充填剤量	製品番号	入数
Biozen N-Glycan Clean-Up	Microelution 96-Well Plate	5 mg/well	<a href="#">8M-S009-NGA</a>	1/box



## Biozen MagBeads ストレプトアビジンコート

フォーマット	製品番号	濃度	ビーズ径
25 mg (サンプル数約 50)	<a href="#">KS0-9531</a>	20 mg/mL	1.0 μm
50 mg (サンプル数約 100)	<a href="#">KS0-9532</a>		
500 mg (サンプル数約 1000)	<a href="#">KS0-9533</a>		



保証

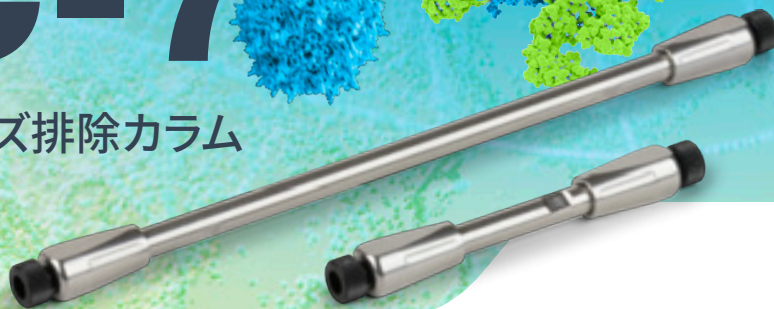
あなたの幸せが私たちの幸せです。弊社の商品をご使用になり、万が一ご満足いただけない場合は、商品到着後45日以内にご連絡ください。

[www.phenomenex.com/behappy](http://www.phenomenex.com/behappy)



# dSEC-7

## 高分子用に設計されたサイズ排除カラム



### オーストラリア

t: +61 (0)2-9428-6444  
auinfo@phenomenex.com

### オーストリア

t: +43 (0)1-319-1301  
anfrage@phenomenex.com

### ベルギー

t: +32 (0)2 503 4015 (フランス語)  
t: +32 (0)2 511 8666 (オランダ語)  
beinfo@phenomenex.com

### カナダ

t: +1 (800) 543-3681  
www.phenomenex.com/chat

### 中国

t: +86 400-606-8099  
cninfo@phenomenex.com

### チェコ

t: +420 272 017 077  
cz-info@phenomenex.com

### デンマーク

t: +45 4824 8048  
nordicinfo@phenomenex.com

### フィンランド

t: +358 (0)9 4789 0063  
nordicinfo@phenomenex.com

### フランス

t: +33 (0)1 30 09 21 10  
franceinfo@phenomenex.com

### ドイツ

t: +49 (0)6021-58830-0  
anfrage@phenomenex.com

### 香港

t: +852 6012 8162  
hkinfo@phenomenex.com

### インド

t: +91 (0)40-3012 2400  
indiainfo@phenomenex.com

### インドネシア

t: +62 21 3952 5747  
indoinfo@phenomenex.com

### アイルランド

t: +353 (0)1 247 5405  
eireinfo@phenomenex.com

### イタリア

t: +39 051 6327511  
italiainfo@phenomenex.com

### 日本

t: +81 (0) 120-149-262  
jpinfo@phenomenex.com

### ルクセンブルク

t: +31 (0)30-2418700  
nlinfo@phenomenex.com

### メキシコ

t: 01-800-844-5226  
tecnicomx@phenomenex.com

### オランダ

t: +31 (0)30-2418700  
nlinfo@phenomenex.com

### ニュージーランド

t: +64 (0)9-4780951  
nzinfo@phenomenex.com

### ノルウェー

t: +47 810 02 005  
nordicinfo@phenomenex.com

### ポーランド

t: +48 22 104 21 72  
pl-info@phenomenex.com

### ポルトガル

t: +351 221 450 488  
ptinfo@phenomenex.com

### シンガポール

t: +65 6559 4364  
sginfo@phenomenex.com

### スロバキア

t: +420 272 017 077  
sk-info@phenomenex.com

### スペイン

t: +34 91-413-8613  
espinfo@phenomenex.com

### スウェーデン

t: +46 (0)8 611 6950  
nordicinfo@phenomenex.com

### スイス

t: +41 (0)61 692 20 20  
swissinfo@phenomenex.com

### 台湾

t: +886 (0) 0801-49-1246  
twinfo@phenomenex.com

### タイ

t: +66 (0) 2 566 0287  
thaiinfo@phenomenex.com

### 英国

t: +44 (0)1625-501367  
ukinfo@phenomenex.com

### 米国

t: +1 (310) 212-0555  
www.phenomenex.com/chat

### その他すべての国と地域 米国本社

t: +1 (310) 212-0555  
www.phenomenex.com/chat



[www.phenomenex.com](http://www.phenomenex.com)

Phenomenexの製品は世界中どこでもお求めいただけます。お住まいの国と地域の代理店については、Phenomenex USA の International Department までお問い合わせください (Email: international@phenomenex.com)

Phenomenex の標準規約に従うものとします。詳細は [www.phenomenex.com/TermsAndConditions](http://www.phenomenex.com/TermsAndConditions) をご覧ください。

Biozen は Phenomenex の商標であり、AQUITY は Waters Corporation の登録商標です。Phenomenex は、Waters Corp とは提携関係ありません。

比較として提示したデータは、すべてのアプリケーションを代表するものではありません。

研究利用に限定。臨床診断法への利用禁止。

© 2024 Phenomenex, Inc. All rights reserved.

取扱販売店



# 正晃株式会社

SEIKO

<https://www.seikonet.co.jp/products/>

福岡第一営業所 (092)611-8131	宮崎営業所 (0985)27-1331
福岡第二営業所 (092)611-5335	鹿児島営業所 (099)260-7133
福岡西営業所 (092)330-6060	長崎営業所 (0957)49-2780
北九州営業所 (093)671-8006	沖縄営業所 (098)888-3666
久留米営業所 (0942)45-1331	山口営業所 (083)972-0215
大分営業所 (097)558-0025	下関配送センター (083)248-3862
佐賀営業所 (0952)22-7841	海外営業所 (092)611-5570
熊本営業所 (096)380-0055	東京支店 (03)5947-6680